

# 中部ゴルフ連盟

[◀◀ HOME](#)

## 競技情報

[中部アマチュア](#)[中部ミッドアマチュア](#)[中部女子アマチュア](#)[中部シニア](#)[中部オープン](#)[中部グランドシニア](#)[中部ミッドシニア](#)[中部女子シニア／  
中部女子グランドシニア](#)[中部インタークラブ](#)[佐々部杯](#)[中部アンダーハンディ  
キャップ](#)[中部小学生](#)[中部ジュニア](#)[中部学生](#)[中部シニアオープン](#)

### 過去の競技

[2019年](#)[2018年](#)[2017年](#)[2016年](#)[2015年](#)

## 中部女子ミッドアマチュア・2R成績表、記事、フォトギャラリ

—

平成30年度（第1回）中部女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技

開催日/平成30年9月19日（水）、20日（木）

会場/岐阜カントリー倶楽部 6141ヤード Par73

天候/雨

[第2日 成績表（PDF）](#)

**河北さやか選手（東海CC）が独走。2位に6打差をつけ、**

**新設・中部女子ミッドの初代女王に輝く**



第1回中部女子ミッドアマチュアの決勝ラウンドは、晴天の初日から一転、雨となつた。

初代女王の座、そして、日本女子ミッドアマチュア17人の枠をかけた戦いは、初日にただ一人2アンダーで首位に立った河北さやか選手（東海CC）が通算1アンダーで独走V。2位は6打差の5オーバーで多賀章子選手（グリーンヒル閣GC）、3位は通算9オーバーの松山香織選手（豊田CC）だった。

**★競技は序盤に、河北、多賀両選手のマッチレースに**

初日2アンダーで首位の河北選手、イーブンパー2位の多賀選手、そして、4オーバー3位の山内司織選手（明智GC）の3人の最終組がスタートした時はまだ小雨だつた。スタートホールの1番Hは河北選手が右のバンカーへ入れる。2打差で追う多賀選手は左サイドのフェアウェイ。2打目、河北選手が右のバンカーに打ち込んだが、50センチにつけ、パー。多賀選手はグリーンオーバーしたが、奥からのアプローチを80センチにつけてパーとした。

勝負が動いたのが3番H（パー5）。**多賀選手**が左に曲げ、前、左下がりのライの悪い場所。そこからユーティリティで打ったがチョロてしまい、4オン、3パットの痛恨のダブルボギーで差は4打に開く。一方、**山内選手**はここでダブルボギーを叩いてしまい、早くも序盤で河北、多賀両選手のマッチレースの様相に。しかし、6番H（パー3）で、**多賀選手**は手前カラーからパットで打った20メートルが入る。**河北選手**は左15メートルのパットを1メートル弱につけたが、返しが入らずボギー。差はスタートの2打差に戻った。勝負のあやは次の7番H。**多賀選手**は左に切ってあたったピンを果敢に狙ったが、左バンカーに。このバンカーショットが寄らず、ボギーになると、次のパー5でもボギー。このホール、**河北選手**が8メートルのバーディを入れて5打差に開き、勝負あった。後半は前日に続き、河北選手は8番Hまでパー、9番Hをボギーにするも、勝負は前半でついていた。

#### （表彰）

優勝	河北さやか（東海CC）	145=71、74（36、38）
2位	多賀章子（グリーンヒル関GC）	151=73、78（39、39）
3位	松山香織（豊田CC）	155=78、77（37、40）
3位	長田紫野香（CRC白山ヴィレッジ）	155=78、77（36、41）
5位	川上澪（美岳CC）	156=78、78（41、37）

#### ★通算168ストロークまでの17人に日本女子ミッドアマ出場権

今日の結果、上位17人に日本女子ミッドアマへの出場権が与えられた。タイが生じたのでマッチングスコアカード方式で決定された。このうち、**50歳以上のシニア世代**は4人、花井正子選手（新南愛知CC）12位、阪本知子選手（レイク浜松CC）と井田千帆選手（スプリングフィールドGC）13位、菊川由美子選手（CRC白山ヴィレッジ）16位だった。



河北さやか（東海CC）、多賀章子（グリーンヒル関GC）、松山香織（豊田CC）、長田紫野香（CRC白山ヴィレッジ）、川上澪（美岳CC）、山内司織（明智GC）、栗原悦子（富士OGM伊勢大鷲）、本山泉（岐阜セントフィールドCC）、鈴木智子（岐阜関CC）、明珍あかね（美濃関CC）、前田英里（TOSHIN Princeville）、花井正子（新南愛知CC）、阪本知子（レイク浜松）、井田千帆（スプリングフィールドGC）、川口啓子（さなげCC）、菊川由美子（CRC白山ヴィレッジ）、車華蓮（富士C可児C）

#### <インタビュー>

##### 優勝

「マネジメントを考えてゴルフができることが楽しい」  
**河北さやか選手（東海CC） 145=71、74（36、38）**

「第1回目の中部女子ミッドだから、どうしても優勝したかった。うれしいです。今日はパープレーを目標にしました。といって、前日も目標はパープレーでしたけど。今日はピンの位置がきびしかったし、バーディは欲しかったけど、むずかしいところばかりで難しかった。でも、うまくいったと思います。（どうして強い？）自分に期待しなくなって、逆に勝てるようになりました。ミスをするとモヤモヤは



するけど、無理はしなくなった。ここは右からとか、攻め方を楽しむようになりましたね。マネジメントでゴルフがやれるようになりました。四日市CCで日本一になった時は、地元だからと出場してうまくいっただけです。今年の日本女子ミッドアマには出場したいと思っています」。

## 2位

**多賀章子選手（グリーンヒル関GC） 151=73、78 (39、39)**



「3番ホールの2打目は大事を取ってウッドより、Uを持った。でも、ボールの手前に石みたいなものがあったようで少ししか飛ばなかった。今日はショットが悪くて話になりません。39、39で回れたのが上出来でした。ミッドは池田の試合からずっと出てます。日本でがんばります」。

## シニア世代で日本女子ミッドアマ出場権を獲得した選手

### 13位

**最年長61歳で日本行きを獲得。**

**阪本知子選手（レイク浜松） 166=85、80 (42、43)**

「長いので疲れちゃった。日本？ 私なんか行っちゃダメでしょ。まだ、行くかどうかわからない。ただ、日本女子ミッドは岐阜関でマッチングで負けてから行ってないの。（佐々木祥子さんあたりから行かなければだめよと言われて）そうね、いつ見ようかな」。阪本選手はJGAナショナルチームの女子監督として、今年も世界アマを始めとする国際競技に選手を引率、忙しい日々。なかなか練習する時間がない中での出場権ゲットだった。



### 16位

**菊川由美子選手（CRC白山ヴィレッジ） 168=83、85 (42、43)**



「ああ、びっくりしちゃった。9番で7を打ったり、10番で8を打って、今年は無理と思ってたのに。10月にカレドリアンに行くし、成田のそばのコースに続けていくのね」

### 12位

**花井正子選手（新南愛知CC） 165=85、80 (39、41)**

「きのうは集中できなくて、だらだらとやった。きょうは前半、後半3オーバーを



目標にした。前半9番でバー・ディーがとれて39。後半は41だったけど、パー37だし、上出来です」

### 13位

**井田千帆選手（スプリングフィールドGC） 168=81、85 (42、43)**



「がまん、がまんで回りました。日本女子ミッドは昨年出てなくて、3回目。がんばってきます」

### ＜日本女子ミッドアマの出場権獲得選手、会場風景 フォトギャラリー＞



優勝 河北さやか



2位 多賀章子



3位 松山香織



3位 長田紫野香



5位 川上澪



6位 山内司織



7位 栗原悦子



8位 本山泉



8位 鈴木智子



10位 明珍あかね



10位 前田英里



12位 花井正子



13位 阪本知子



13位 井田千帆



13位 川口啓子



16位 菊川由美子



16位 車華蓮



2019/3/7

競技情報 中部女子ミッドアマチュア・2R成績表、記事、フォトギャラリー：CGA 中部ゴルフ連盟



[»List](#) [»競技情報Top](#)

Copyright(C)2012 CGA All Right Reserved. 無断複製転載を禁ず

もっと多くの方々にゴルフの本当の楽しさを伝えたい、それが私達の願いです。

**中部ゴルフ連盟**

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-26-25 メイフィス名駅ビル5階502号室 TEL 052-586-1345

[個人情報保護](#)